

# 03

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

## 第3回地域夢・未来カフェ in 川西北

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため、「第3回地域夢・未来カフェ in 川西北」が開催されました。

**日時：2013年2月23日（土）13:30～15:30**

**場所：コミュニティプラザ**

**参加人数：市民17名**

### 当日のスケジュール

- 13:30 開会
- 13:35 当日スケジュール説明・ふりかえり
- 13:40 テーブルワーク（活動案のとりまとめ）
- 15:05 グループ発表
- 15:25 今後の流れの説明
- 15:30 閉会

### 当日スケジュール説明・ふりかえり

開会のあいさつの後、当日スケジュールの説明と第2回カフェのふりかえりがありました。第2回の議論を引き続き行い、最終的な活動案にとりまとめていくことの確認が行われました。



### テーブルワーク～グループ発表

#### 各グループのテーマ

- Aグループ：地域活動が活発なまちにする
- Bグループ：誰もが交流できるまちにする
- Cグループ：子育てしやすいまちにする

テーブルワークでは、第2回に引き続いて活発な議論が行われ、最終的な活動案がとりまとめられました。できあがった活動案については、各グループから全体に向け発表しました。

Aグループでは自治会活動の活性化や自治会加入率をアップする方法などについて、Bグループでは交流できる場所の確保や情報発信の工夫などについて、Cグループではこどもが立案し、お店などを運営する「こどものまち」についての話し合いが行われました。また、それらを実現していくための地域分権制度のあり方についても議論が行われ、発表されました。

最後に総合政策部の本荘部長より講評と3回にわたった地域夢・未来カフェの閉会のあいさつがありました。



## Aグループ 地域活動が活発なまちにする

### ○自治会活動の活性化について

- ・ 加入促進するためのチラシ作りの補助金
- ・ 何もしないのがいいという考え方もある
- ・ 自治会報償費を会長の交際費に充てているところもある

### ○自治会加入率をアップさせる

- ・ 地域分権導入と大きくリンクする
- ・ 地域によって現状がバラバラである
- ・ メリットをつける
- ・ メリットを見える化する
- ・ 損得をつける
- ・ ゴミ袋を有料化し、自治会員には安く配布
- ・ 行政の協力が必要不可欠である
- ・ 伊丹市は 89% と高い

### ○自治会の重要さについて

- ・ 大事故があって初めて気づく
- ・ 災害時では自治会の会員・非会員は関係ない

### ○地域分権全般について

- ・ 地域分権は全住民が対象である
- ・ 地域分権の中心になる人は大変である

### ○地域のビジョンが必要である

- ・ うるおいのあるまちづくり
- ・ 八坂神社の遊歩道づくりなど

### ○非自治会員について

- ・ 地域活動している人と温度差がある
- ・ 非自治会員 50%をどうするか？
- ・ 入っていない人は個人的なことばかりではないか？
- ・ 自主防災組織は会員非会員は関係ない

### ○地域担当職員について

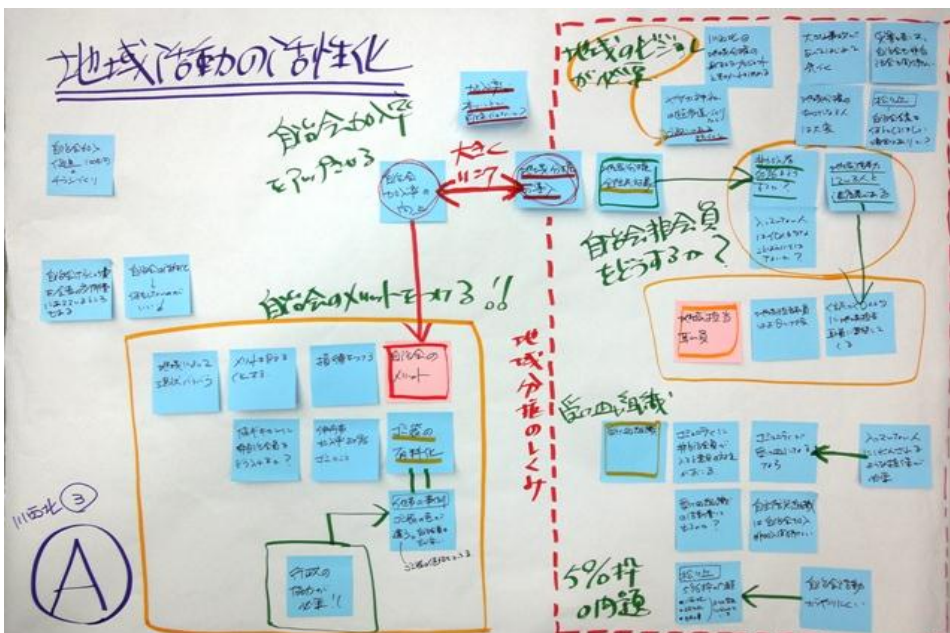
- ・ お目付け役である
- ・ 住民が個人的に要望していくのではないか

### ○受け皿組織について

- ・ コミュニティに非自治会員が入ると意見の対立が発生するのではないか
- ・ コミュニティが受け皿になるなら、非自治会員から委任してもらうなどの担保が必要である

### ○5%枠の問題がある

- ・ 川西北・桜が丘・明峰の3学区に分かれている
- ・ 自治会活動がやりにくい



## Bグループ 誰もが交流できるまちにする

### ○交流できる場所の確保

- ・地主が持っている公園が多い
- ・日替わりカフェ（ふれあい喫茶のような場所になればいい）
- ・今のコミュニティプラザを大切にする
- ・交流できる場所のマッピング

### ○福祉委員会の活動

- ・食事会を行っている、安否確認もできる
- ・行事のあることがありがたい

### ○独居の人を見てまわる

- ・他市では個人情報わかるが、川西ではわからない

### ○情報発信の工夫

- ・自治会活動のPRをもっとする
- ・掲示板を作って情報発信する

### ○自治会になぜ入らないのか？

- ・PR 不足
- ・勧誘して入ってもらうまでが大変である
- ・参加したら楽しい
- ・マンション住民は6年ほどで引っ越してしまう

### ○マンション住民への加入促進

- ・マンションは加入率が低い
- ・マンションは立ち上げる段階で自治会に加入してほしい

### ○権限、財源を任せられた場合について

- ・支出・収入の管理を1人するのはよくない
- ・コミュニティに権限と財源を

### ○行政ができること

- ・非自治会員の自治会加入を促進する



## Cグループ 子育てしやすいまちにする

### ○タイトル

- ・川北 子どものまち

### ○内容

- ・子どものまちをつくる（大きなお店屋さんごっこ）
- ・子どもが立案・運営する
- ・イベントを通じてサポーターを発掘する

### ○場所

- ・小学校の体育館やグラウンド

### ○参加者

- ・乳幼児から大人まで

### ○実施時期

- ・夏休みの後半（5~7月まで準備）

### ○サポーター（企画のサポート）

- ・高校生：明峰高校の保育選択者
- ・大学生：青山短期大学保育コース参加者
- ・中学生：川西中学校の学生
- ・リタイヤ層（主婦や自治会からの口コミなど）
- ・安全確保のため、ボランティアも募る

### ○仲間を集める

- ・自治会を通して、地域に向けて広く集める

### ○ミニミュンヘン

- ・千葉県市川市、札幌、横浜、京都などで開催

### ○不明な点

- ・費用やスポンサーをどうするか？
- ・保健所への申請は必要か？
- ・協力機関は？（警察や消防など）

### ○地域分権に向けて

- ・地域に開かれた学校の実現
- ・地域の関わり方に、地域がアイデアを出せるしくみ
- ・地域の人は小学校をよくしたいと思っている
- ・市が後押ししてほしい

